

5-1 京都周辺地域における最近の地震活動 — 琵琶湖西岸地域の地震活動 — Recent Seismicity in the Vicinity of Kyoto — Seismic Activity in the West Coastal Region of Lake Biwa —

京都大学理学部
平野 勇, 伊藤 潔
Isamu HIRANO and Kiyoshi ITO,
Faculty of Science, Kyoto University

第1図から第4図は、京都周辺地域において、1973年および1974年に発生した地震の分布を半年毎に分けて示したものである。1974年3月までは $M \geq 1.5$ 、それ以降は $M \geq 2.0$ の地震がプロットされている。これらの分布を、すでに報告した^{1),2),3)}1972年以前のものとは比べると次に述べる琵琶湖西岸地域を除けば、特に顕著な地震活動の変化はない。

第2図と第3, 4図を比較すると、上賀茂 (KG) の北東から琵琶湖西岸に沿って北に延びる地域 (第4図に点線で示されている) では、1974年になって急に地震活動が低くなっている点が注意をひく。1973年の分布図と1974年の分布図ではプロットされている地震のマグニチュードの最小値に違いがあるので、両年の地震分布図からすぐには地動活動の比較はできない。しかし、琵琶湖西岸地域においては、1973年には、第1, 2図により $M \geq 2.0$ の地震が発生している。一方、1974年前半には、第3図が $M \geq 1.5$ の地震を含んでいるにもかかわらず、地震がこの地域に発生していない。琵琶湖西岸地域での地震活動がこのように低くなったのは、1973年12月頃からである。また1973年前半の分布 (第1図) を1972年以前の分布^{1),2)}と比較すると、1973年頃から琵琶湖西岸地域の地震活動が次第に低くなって来ているようである。

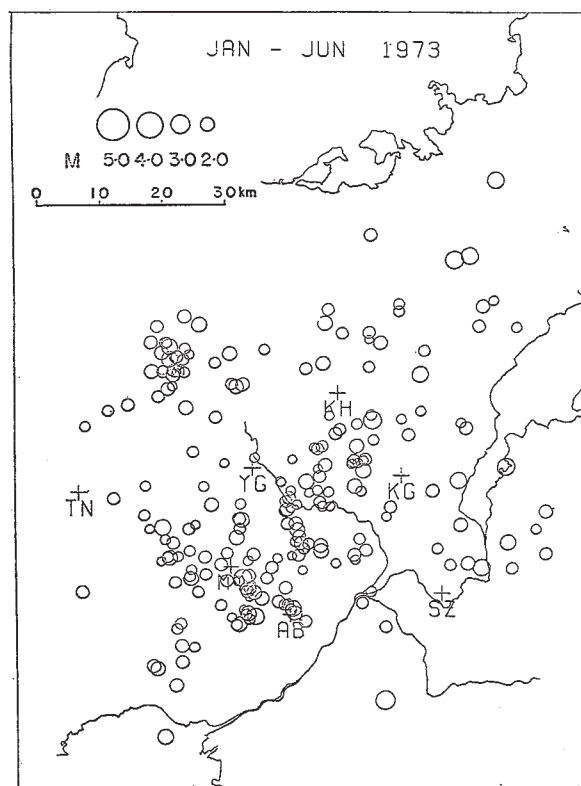
従来の観測網では、琵琶湖西岸全体についてのサイスミシティを詳しく論ずるには、震央分布の精度の上から見て問題がある。また従来の微小地震観測網は10年以上を経ており、その間の環境の変化、計器の劣化などから保守が困難になってきたところもあった。したがって、1974年、特にその後半の分布は必ずしも満足なものではない。しかし、琵琶湖西岸地域の南部では地震活動が、このように低くなったことはなかった。

この地域は檀原¹⁾によって異常隆起の報告されているところである。また淀川地震帯における過去の最大級の2つの地震は、いずれもこの地域で発生していると推定されている。テレメーター観測の開始に伴って新設された琵琶湖周辺の2観測点 (第4図▲印) のデータも加えて、

今後もこの地域のサイスミシティーの変化を見守っていく必要がある。

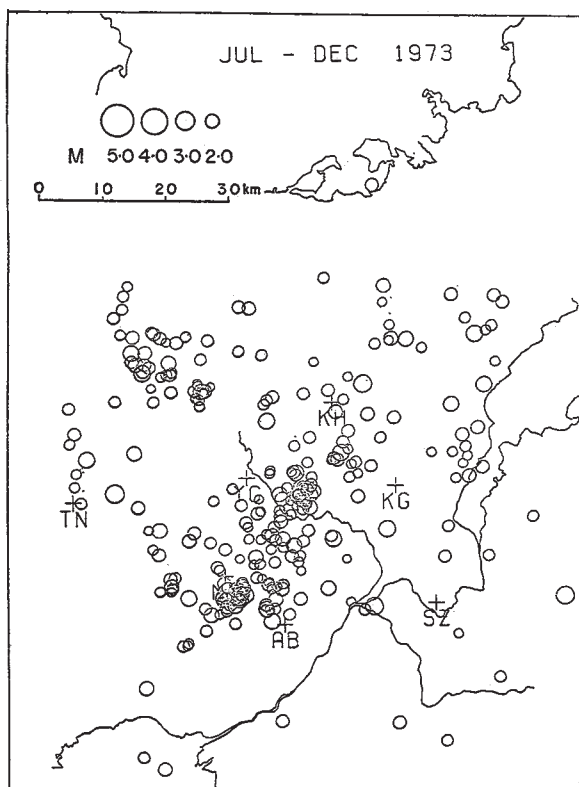
参 考 文 献

- 1) 岡野健之助, 平野勇 (1972), 京阪神地区における地震活動, 最近2年間の震中央分布の推移について, 地震予知連絡会会報, 第8巻, 80 - 82
- 2) 岡野健之助, 平野勇 (1973), 京都周辺における最近の地震活動, 地震予知連絡会会報, 第9巻, 109 - 108
- 3) Okano K, and I.Hirano (1974), Seismic Activity of the Yodogawa Seismic Zone in Relation to Lake Biwa, Paleolimnology of Lake Biwa and Japanese Pleistocene (Second Issue), 105 - 109
- 4) 檀原 毅 (1973), 琵琶湖周辺の上下変動, 地震予知連絡会会報, 第10巻, 68 - 70

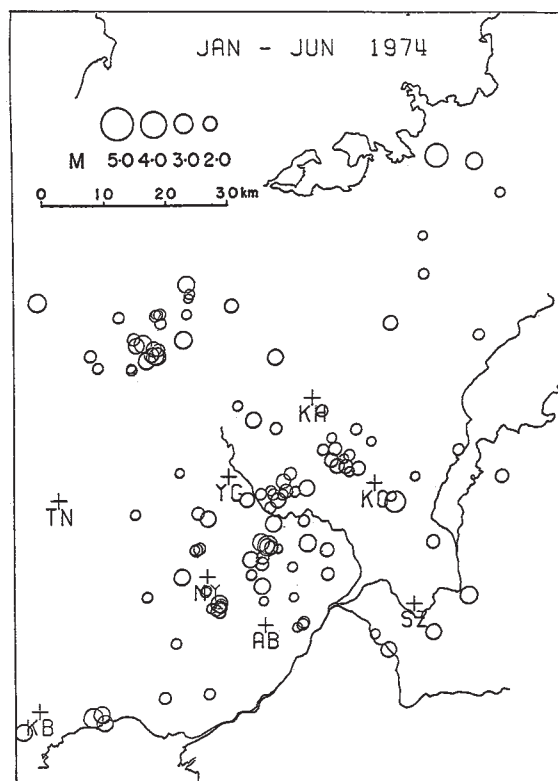


第1図 京都周辺地域の震央分布 (1973年1月 - 6月)

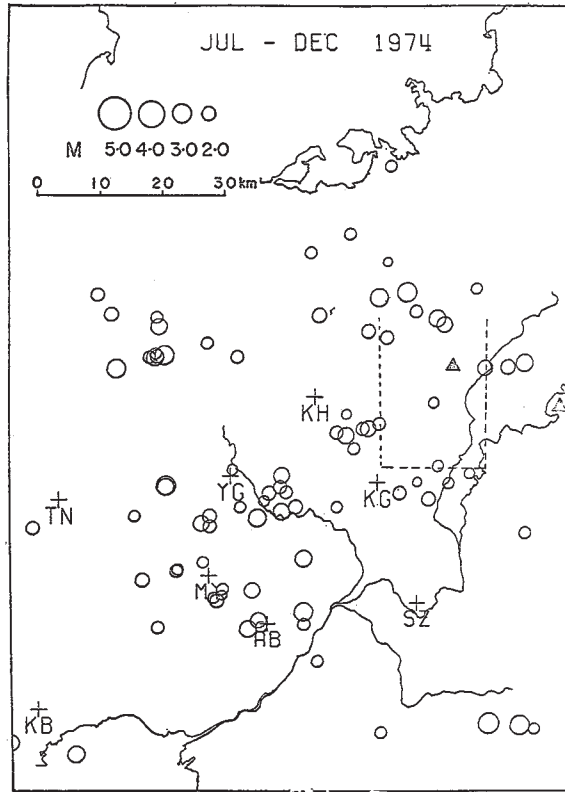
Fig. 1 Distribution of earthquakes in the vicinity of Kyoto. (Jan.-June, 1973)



第2図 京都周辺地域の震央分布（1973年7月-12月）
 Fig. 2 Distribution of earthquakes in the vicinity of Kyoto. (July-Dec., 1973)



第3図 京都周辺地域の震央分布（1974年1月-6月）
 Fig. 3 Distribution of earthquakes in the vicinity of Kyoto. (Jan.-June, 1974)



第4図 京都周辺地域の震央分布（1974年7月-12月）

Fig. 4 Distribution of earthquakes in the vicinity of Kyoto. (July-Dec., 1974)